

上高野だより

平成30年 10月特別号
～学校評価アンケート結果について～

ホームページ 検索→「上高野小学校」 URL <http://www.edu.city.kyoto.jp/hp/kamitakano-s/>

TEL 075-701-3995

FAX 075-711-1990

京都市立上高野小学校

校長 吉岡 正重

7月に学校評価アンケートを実施させていただきました。保護者の皆様にはお忙しい中、ご協力いただきありがとうございました。児童・保護者・教職員の三者の集計結果がまとまりましたので、お知らせいたします。なお、アンケートの集計結果は裏面に掲載しております。

今回実施しましたアンケートの集計結果とそこから見えてくる課題については、過日行われました学校運営協議会理事会でも討議していただき、理事会でいただいたご意見もあわせて皆様にお知らせいたします。

結果から考えられる課題解決に向けて、保護者・地域の方々と学校とがより一層連携、協力し、上高野小学校教育をさらに充実したものにしていけるよう、今後ともよろしくお願いいたします。

【分析の概要・今後の改善点】

- 児童質問項目「学校は楽しいです」の「よく出来ている」「大体出来ている」が増えて「あまり出来ていない」が減っていることや、保護者質問項目「わが子は楽しく学校に通っている」の「よく出来ている」が9%増えて「出来ていない」が0%となっていることから、大変よい傾向にあると思われます。しかし、「あまり出来ていない」と回答した児童も1%ありました。今後も児童の一人ひとりの様子を丁寧に見守り、働きかけを続けていきたいと思います。
- 学習に関する質問項目「授業はわかりやすく楽しいです」を見てみると、昨年度とほぼ同じ割合の回答でした。児童の学校生活の大部分は授業時間です。学習の時間を「わかる・楽しい」という時間にすることで「学校は楽しくなる」と考えます。よりわかりやすくなったと児童が自覚できるように、これからはより教員の自己研鑽を進め、普通授業の充実を図っていききたいと思います。
- 「友だちとなかよくすごせています」「学校やクラスのきまりを守れています」の質問項目に関しては自信をもって「よく出来ている」を選択できるように、人権掲示板を活用したり、道徳の授業研修会を開いたりし、児童に分かりやすく人権や道徳の大切さを伝えていきたいと考えています。保護者質問項目「わが子は友達と仲良くすごせている」の回答結果は前年度より「よく出来ている」が20%増えており、学校での様子や放課後の様子などからも、児童は仲良くすごせているように伺えます。しかし教職員から見た評価では、前年度より「よく出来ている」が減っています。これは教職員自身が昨年度よりも意識して取組をすすめ、より仲良く安心できる関係づくりを目指しているため、自己評価が厳しくなった結果だと捉えています。今後も児童理解に努め、学校全体として一人ひとりの児童を見守ってまいります。

【理事の方々からのご意見(要約)】

- スマートフォンやタブレットなどが児童の生活の中に身近なものとなり便利になっている反面、それらに時間を取られすぎてしまい、寝る時間が遅くなったり生活リズムが乱れてしまったりすることが心配される。
- あいさつに関しては、こちらからあいさつをすると返事を返せる児童がほとんどだが、児童からの自発的なあいさつについては、今後の課題である。
- 横断歩道や路側帯で友達とのおしゃべりに夢中になり、後ろを向いて歩いたり、遊びながら歩いたりする児童を見かけるのが気になる。
- 最近ではSNSの普及により、簡単に世界に自分の持つ情報を発信することができる。これからは大人も児童も情報リテラシーに関してより深く知るべきである。